

令和4年12月14日

報道関係各位

岩手県立大学

「Well-being と公共政策を考える」セミナーを開催します

岩手県立大学は、岩手県などと共催で「Well-being と公共政策を考える」セミナーを開催します。

セミナーでは、岩手県立大学、京都大学、株式会社日立製作所の三者で進めてきた「AIを活用した政策シミュレーション共同研究プロジェクト」の研究成果を発表します。

また、プロジェクトの研究テーマに関連し、国や自治体による Well-being に着目した取組に詳しい京都大学広井教授による講演や、本プロジェクトの基礎技術である「政策提言 AI システム」の説明を行います。

詳細は、下記及び別添パンフレットをご参考ください。

記

1 日時 令和4年12月20日（火）13:00～15:30

2 場所 ホテルメトロポリタン盛岡 本館4階 姫神

3 事前申込

資料、座席の準備があるため、取材をご希望の場合、前日までに参加申込フォーム又は電子メールで、取材する旨をお知らせください。

なお、事前のお知らせがなくても取材は可能です。

※参加申込フォームの場合、企業名を入力し、分類を「マスコミ」としてください。

電子メールの場合、企業名を記載の上、取材を希望する旨をお知らせください。

4 参考

プロジェクトの基礎となる AI 技術は「政策提言 AI システム」と呼ばれ、京都大学と日立製作所が設置した「日立未来課題探索共同研究部門（日立京大ラボ）」で開発されたもので、これまで、長野県、兵庫県などで実証研究が行われてきました。

本プロジェクトでは、岩手県をフィールドに、初めて、近年注目を集めている” Well-being” のシミュレーションを行っている点が特徴です。

AIを活用したWell-beingのシナリオ分析と政策形成 — 岩手県をフィールドに —

近年、経済成長などの金銭的、物質的な豊かさだけでなく、幸福度や満足度などのWell-beingに着目した政策展開に注目が集まっています。

岩手県立大学、京都大学、(株)日立製作所の三者は、2020年に共同研究プロジェクトを立ち上げ、AI技術を活用することで地域のWell-beingが高まる理想的な将来シナリオを探索するためのシミュレーション手法を研究してきました。

セミナーでは、本プロジェクトの研究成果を報告するとともに、公共政策とWell-beingそしてAI分析に関する講演、本プロジェクトの基礎技術である日立京大ラボ開発の「政策提言AIシステム」の概要説明を行い、公共政策とWell-beingについて考えます。

開催概要

日時 2022年12月20日 (火) 13:00-15:30 (受付開始12:15)

場所 ホテルメトロポリタン盛岡 本館4階 姫神

定員 会場50名、オンライン(Zoom) 100名

参加費 無料

申込期限 2022年12月15日 (木) まで
※定員になり次第締め切ります

申込方法 URLかQRコードからお申込み下さい
<https://forms.gle/wPCCNx3vist5BsP1A>



プログラム

13:00 開会

13:05~ 講演「公共政策とWell-beingそしてAI」
広井 良典 (京都大学 人と社会の未来研究院 教授)

13:45~ 発表①「政策提言AIシステムの仕組みと活用」
福田 幸二 (株式会社日立製作所 研究開発グループ 主任研究員)

14:15~ 発表②「AI技術を活用したWell-beingのシナリオ分析と政策提言」
和川 央 (岩手県立大学 研究・地域連携本部 特任准教授)

15:00~ 全体質疑

15:30 閉会

お問合せ